

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時や事故発生時の対応に職員間で差がある。	基本的な応急手当や初期対応の実践力を全職員が身につけ、必要時対応できる。	外部の研修に参加するだけでなく、ユニットに新人職員が一人入るごとにユニット内で研修会を行う。また、看護師指導のもと実技演習も行う。	12か月
2	27	個人記録において日々の実践や結果等の記入が不十分であり、介護計画の見直しに十分に生かせていない。	記録の重要性と必要性を職員一人ひとりが理解し、記録の情報を全職員で共有し、さらに介護計画や日々のケアに活かす。	事業所全体の研修や外部の研修だけでなく、ユニットごとの研修会を行う。また、新人職員に対しても個別に記録に関するカリキュラムを組み指導していく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。